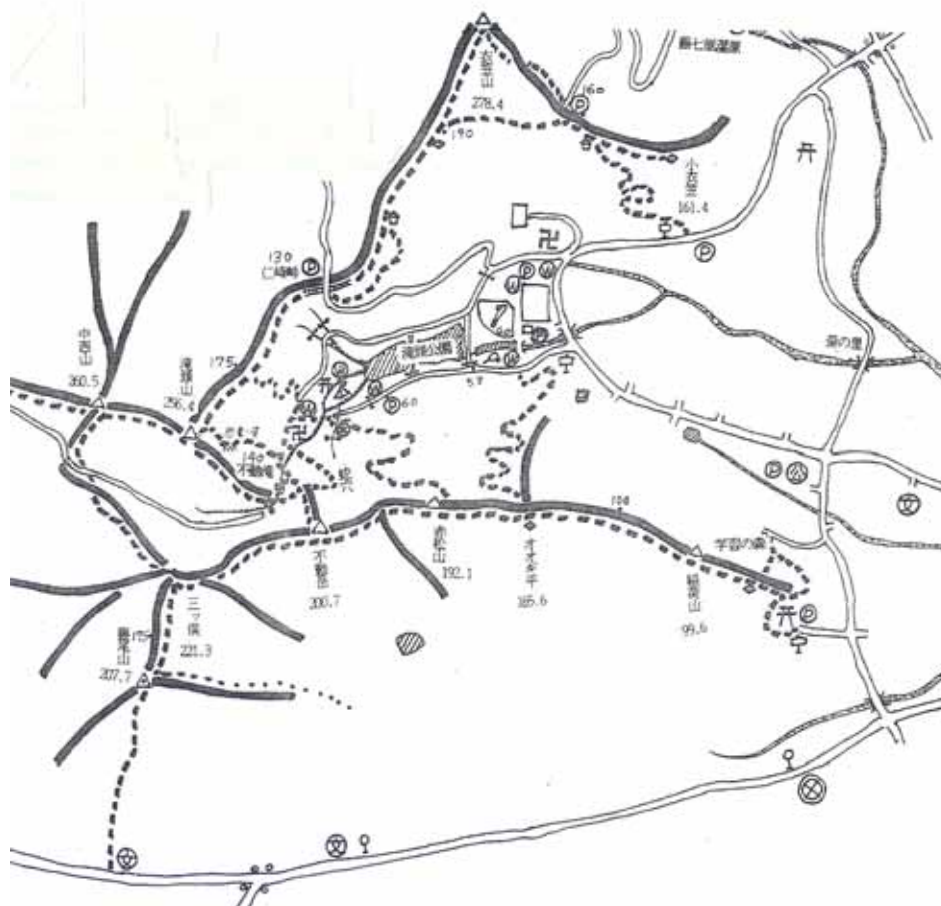


稲荷山周辺の自然歩道



* 1993年3月 たらめ会作成による「衣笠自然歩道」より一部抜粋して転載

自然保護憲章

- ・自然をとうとび、自然を愛し、自然に親しもう。
- ・自然に学び、自然の調和をそこなわないようにしましょう。
- ・美しい自然、大切な自然を永く子孫に伝えよう。

昭和49年6月5日制定

2004年 定例自然観察会

稲荷山・滝頭公園の自然観察



ミドリシジミ

7月11日(第5回)

主催：NPO法人東三河自然観察会
後援：田原市・田原市教育委員会

夏の野山で出会う虫たち

ギラギラ、ギラギラ照りつける夏、この季節を待っていたかのように活動する虫たちに目を向けて見ましょう。

林道沿いで、樹液や花の蜜、花粉を求めて甲虫類、チョウ、ガの仲間、ハチやアブの仲間が集まっています。

時には、私たちが魅了してしまう美しい昆虫たちにも出会うでしょう。皆さんでさがしてみましょ。



(ナガサキアゲハ)

温暖化により生息域が北進している南方系の蝶で、最近ではこの地方にも良く見られるようになりました。幼虫は、栽培されたミカン類を食樹としています。

(キチョウ)

野山で普通に見られる蝶ですが、季節により模様が異なります。夏型のは、表翅の外縁に黒い帯びが強く発達します。



(ミドリシジミ:写真は表紙)

成虫は6月中旬頃より現れ、の表翅は緑色に輝きとても美しく、ゼフィルスと呼ばれるシジミチョウの一種です。



(ラミーカミキリ)

薄青色と黒色に色分けされたカミキリムシ。カラムシ、フヨウ等を食草とします。明治初期に、中国大陸からラミーと言う植物について入ってきたことから付いた名前です。

触れると危険な虫やハチ等に注意しましょう。

夏の花



ハリウツギ

まだ梅雨のあけきらない夏の里山には目立った花は多くありません。でも、小さな花たちが大きくなった葉影でそっと咲いています。そんな花たちのところにも虫たちはやってきます。

どんな花が見られるでしょうか



コガンビ



ヒメヒオウグスイセン

つゆくさの仲間 注目!

良く見られる
3種類のツククサ



ツククサ



マルバツククサ



トキワツククサ